

建築主事の設置の実現は

人事面で無理があり難しい

問 町に建築主事を置いて建築行政の充実強化を図っていただきたいが、見通しは。

佐藤町長 人口25万人未満の市町村は建築基準法で建築主事を置くことができるが、今後も県の建築主事による審査で事務を進めていく。

甲斐谷副町長 町の人事面でも難しく、さまざまなかを総合的に判断して現状のままでも事務を進める考えである。

町営住宅の空き家の管理は

緊急時に被災者を救済するための戸数確保

問 桜野地区の町営住宅に2戸の空きがあるが、火災等の災害の代替え用とのことだ。いつ起きるか分からない災害のため空き家にしておくのはもったいないのでは。

町長 現在の空き家戸数は桜野住宅の2戸を含め

て5戸であり、緊急時のために必要最小限の戸数を確保している。

阿部建設課長 空き家の戸数の見直しは今後検討していきたい。



尾形英明議員
(新 生 会)



必要最小限の空き家を確保しています

フルインター実現へ要望を

情報を収集し検討

問 豊間根地区のインターが山田方面だけの乗り降りの片側インターとのことだ。三陸国道事務所は町民の意向調査の結果と言っているが、地区住民は記憶に無いとのことだ。フルインターの実現に向け、町一丸となつて頑張つてほしい。

と思うが、今後情報を収集しながら要望について検討したい。

町長 震災後に三陸国道事務所から、沿岸道路について町民の意見募集をしたいとの依頼が町にあり、町ホームページや各避難所での意見集約を行った。その後、これらの意見を参考にして位置が決定された。

建設課長 インター完成後にフルインターにする場合は町に負担金が生じます

